

# 希望

## 味処舟源が豊間根にオープン

豊間根の国道沿いにオープンした「味処舟源」のオーナー齋藤富雄さんは、震災前、大槻町でお店を構えていたそうです。残念ながらお店は被害を受け、再開することも悩まされたそうですが、ご友人の力添えもあり、豊間根で再開することができたそうです。

来店していただき、たお容様が料理を食べて笑顔になつてくれたり、かつその常連のお客様が立ち寄つてくださるのが何よりも嬉しいそうです。来年で開店30周年だったそうですが、また一から頑張りたいと笑顔を見せてくれました。お店が軌道に乗った。また改めて大槻町にもお店を持ちたいとおっしゃっています。

「初めて来店して下さったお客様が、また行きたいと思ってくれるような料理を提供できるように、常に心がけています」と、齋藤さんは、お話しくださいました。看板メニューの天ぷらやお刺身の他に、定食もご用意しているそうです。そうそう、いろいろな食べ物がいっぱい季節に変わります。「味処舟源」で秋の味覚をたんのうしてみるの、いかがでしょうか。

とても、おいしかったです。

・場所 ホームセンター サトーととなり  
・営業時間 11時30分～14時 17時～21時30分まで  
・定休日 月曜日



カウンターの前に店主の齋藤さん

## 山田町の希望の花

町内を車で通る度に、国道沿いの花だんによく手入れがされた花が並んでいるのが目に留ります。側に立てかけられている看板には、山田町の復興へ向けたメッセージや、ボランティア団体へのお礼の言葉と一緒に「北沢老人クラブ」と書いてあります。

北沢老人クラブの事務局長をされている東海林和彦さんからお話を聞くことができました。北沢老人クラブでは、毎年花だんへの植栽活動をしてきたそうです。三陸国道事務

所の協力もあり、花だんの増設をしたり、夏だけでなく春の花も植栽するようにになり、山田北小学校PTAのおおじの会と協力しながら活動していた先生の震災だったそうです。震災後は、互いの挨拶や復興へ向けての活動がメインとなつていたそうです。そんなとき、ボランティア団体から花の種や苗をいただき一緒に植栽活動をしたのがきっかけとなり、今までは手掛けしていた花だんの手入れをし直し、活動を再開することができました。

今では北沢だけにどまらず、豊間根から船越方面まで「山田花の会」という会を立ち上げ、活動されています。色鮮やかな花が並び、その光景にホッとするのは私だけではないと思います。そんな皆さんが作りあげて来た花だんが、一人でも多くの目に留まり、ごんどもうえたいの気持ちだと思います。



## 思い出の写真展

山田町社会福祉協議会では、10月末から津波で漂流していた写真の展示会を開催します。今回の展示会では、ボランティアの協力によりきれいに洗った写真を展示し、希望される方には、その場で渡していただくそうです。大切な思い出の手に戻りますようにと願っているそうです。

写真展示会  
期間 10月29日・30日  
時間 9時から16時まで  
場所 旧山田病院3階



思い出の写真を見ませんか？

## お知らせ

●仮設住宅の入居期間  
仮設住宅への入居期間が当初2年3ヶ月となっていました。が、県庁との判断で一年ごとに延長できるようにになりました。従って入居期間は、復興状況を見極めながら延長されることになると思います。

●被災者生活再建支援金の申請期間  
被災者生活再建支援金の加算支援金とは、震災により住宅が著しい被害を受けた世帯に、建設・購入の場合は20万円が支給される支援金ですが、その申請期間は震災の日から37ヶ月となっています。しかしこの申請期間についても復興状況を見ながら延長できることになっていますので、復興状況によって必要の期間延長がされることになると思います。

●被災者相談センター  
被災された方のための相談センターが設置されています。船越防災センター・山田町中央コミュニティセンター2階 豊間根生活改善センターで、午前9時から午後5時まで受け付けています。気軽に相談に出かけてみてはいかがでしょうか。

いま、仮設住宅川柳の掲載を考えています。問題はどうやって集めるか？  
決まりましたら、投稿をお願いしますね。

